

教授 松本 浩樹 / 適応信号処理研究室

主な研究内容と目指す将来像

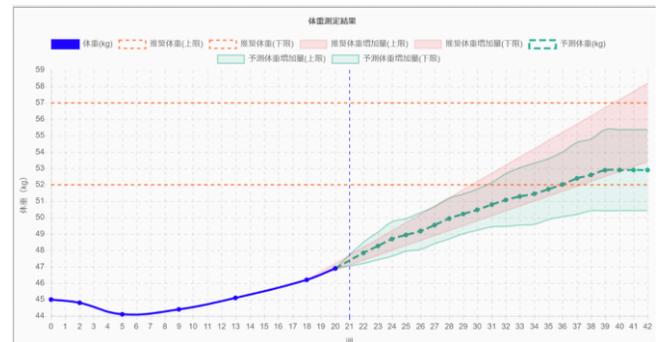
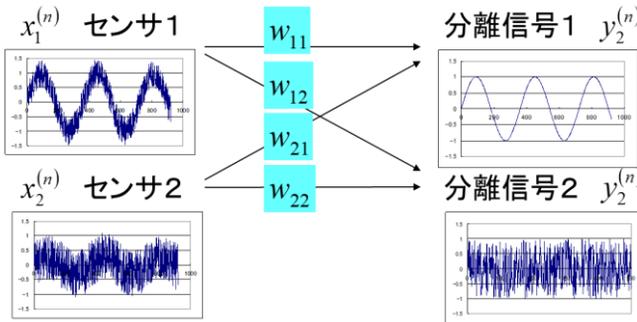
主な研究内容は大別して、二つのテーマで研究を行っています。一つは信号処理の一分野である情報推定及び抽出の理論とその応用に関する研究です。二つ目のテーマは、ICT技術に基づく情報メディアネットワークの構築とこれを利用して新しい地域文化や産業構造を構築する研究を行っています。

研究キーワード

情報推定／信号処理／情報通信理論／音声・生体・感性処理／ICT／情報メディアネットワーク／遠隔医療システム

研究の魅力・面白さ

- ✓ 信号処理により雑音が入った音声から雑音を除去したり、複数の信号を分離したりできます。
- ✓ AI等を用いたデータ解析手法を学ぶことができ、新しいシステムの開発を行うことができます。



履修しておきたい推奨科目

信号処理(3年前期)、情報・通信論(2年後期)

研究室配属希望者へのメッセージ

この研究室では机上の実論が実感できます!

連絡先

matsumoto@maebashi-it.ac.jp